

令和 2 (2020) 年度の業績指標一覧

令和 2 (2020) 年度は、令和元年度の業績目標の達成状況を踏まえ、10 の基本目標（関連する施策等）に対し、合計 24 の業績指標を設定しました。基本目標（関連する施策等）と関連する業績指標の一覧を表 2 に示します。

なお、個々の業績指標の詳細は付録 2 の業績指標登録票をご覧ください。ただし、中期目標のうち、目標値や目標年度の変更等大きな変更がない以下の業績指標は、業績指標登録票の作成を省略していますので、当該業績指標個票（付録 1）をご覧ください。

業績指標登録票を省略した業績指標と対応する令和元(2019)年度業績指標個票

| 令和 2 (2020) 年度業績指標 | 令和元(2019)年度業績指標個票 | 頁 |
|---|---|----------------|
| 1 台風予報の精度（台風中心位置の予報誤差） | 1 台風予報の精度（台風中心位置の予報誤差） | 付録 1 付 1-3 |
| 2 大雨警報のための雨量予測精度 | 2 大雨警報のための雨量予測精度 | 付録 1 付 1-6 |
| 3 大雪に関する情報の改善 | 3 大雪に関する情報の改善 | 付録 1 付 1-9 |
| 4 緊急地震速報の迅速化 | 4 緊急地震速報の迅速化 | 付録 1 付 1-12 |
| 5 長周期地震動に関する情報を活用するための普及・啓発活動の推進 | 5 長周期地震動に関する情報を活用するための普及・啓発活動の推進 | 付録 1 付 1-16 |
| 6 地震活動及び地殻変動の解析手法の高度化による「南海トラフ地震に関連する情報」の充実 | 6 地震活動及び地殻変動の解析手法の高度化による「南海トラフ地震に関連する情報」の充実 | 付録 1 付 1-19 |
| 7 噴火警戒レベルの運用による火山防災の推進 | 7 噴火警戒レベルの運用による火山防災の推進 | 付録 1 付 1-21 |
| 12 地球環境監視に資する海洋環境情報の充実・改善 | 12 地球環境監視に資する海洋環境情報の充実・改善 | 付録 1 付 1-32 |
| 14 天気予報の精度（明日予報における降水の有無の予報精度と最高・最低気温の予報が 3℃以上はずれた年間日数） | 14 天気予報の精度（明日予報における降水の有無の予報精度と最高・最低気温の予報が 3℃以上はずれた年間日数） | 付録 1 付 1-38 |
| 15 天気予報の精度（週間天気予報における降水の有無の予報精度と最高・最低気温の予報が 3℃以上はずれた年間日数） | 15 天気予報の精度（週間天気予報における降水の有無の予報精度と最高・最低気温の予報が 3℃以上はずれた年間日数） | 付録 1 付 1-41 |
| 16 生活や社会経済活動に資する面的な気象情報の充実 | 16 生活や社会経済活動に資する面的な気象情報の充実 | 付録 1 付 1-44 |
| 18 線状降水帯等の集中豪雨の予測精度向上を目指した、観測及びデータ同化技術の開発・改良に関する研究開発の推進 | 19 線状降水帯等の集中豪雨の予測精度向上を目指した、観測及びデータ同化技術の開発・改良に関する研究開発の推進 | 付録 1 付 1-53 |

資料 4

| | | | | |
|----|--|----|--|---------------|
| 19 | 適応策の策定を支援する高い精度の地域気候予測情報を創出するための地域気候予測結果の不確実性低減に関する研究開発の推進 | 20 | 適応策の策定を支援する高い精度の地域気候予測情報を創出するための地域気候予測結果の不確実性低減に関する研究開発の推進 | 付録1 付 1-56 |
| 20 | 巨大地震・津波の現状把握・予測手法に関する研究開発の推進 | 21 | 巨大地震・津波の現状把握・予測手法に関する研究開発の推進 | 付録1 付 1-59 |
| 21 | 数値予報モデルの精度（地球全体の大気を対象とした数値予報モデルの精度） | 22 | 数値予報モデルの精度（地球全体の大気を対象とした数値予報モデルの精度） | 付録1 付 1-61 |
| 22 | 二重偏波気象レーダーデータの解析雨量への活用 | 23 | 二重偏波気象レーダーデータの解析雨量への活用 | 付録1 付 1-64 |
| 23 | 静止気象衛星「ひまわり」の機動観測機能の活用等による二国間協力の推進 | 24 | 静止気象衛星「ひまわり」の機動観測機能の活用等による二国間協力の推進 | 付録1 付 1-66 |
| 24 | 温室効果ガスに関する国際的な取り組みへの貢献に向けた情報提供の拡充 | 25 | 温室効果ガスに関する国際的な取り組みへの貢献に向けた情報提供の拡充 | 付録1 付 1-69 |

令和2(2020)年度の業績指標一覧(表2)

| 基本目標: 戦略的方向性 | | | | |
|--|-------------------|---------------------------------|---|-------------------------------|
| 基本目標: 関連する施策等 | | | | 取りまとめ課 |
| 業績指標 | 目標の分類 | 初期値 (年・年度) | 目標値 (年・年度) | 担当課 |
| 1. 防災気象情報の的確な提供及び地域の気象防災への貢献 | | | | |
| 1-1 台風・豪雨等に係る防災に資する情報の的確な提供 | | | | 予報部業務課 |
| (1) 台風予報の精度(台風中心位置の予報誤差) | 中期(5-5) | 244km (H27) | 200km (R2) | 予報部業務課 |
| (2) 大雨警報のための雨量予測精度 | 中期(5-3) | 0.53 (H29) | 0.55 (R4) | 予報部業務課 |
| (3) 大雪に関する情報の改善 | 中期(5-5) | 0.57 (H27) | 0.64 (R2) | 予報部業務課 |
| 1-2 地震・火山に係る防災に資する情報の的確な提供 | | | | 地震火山部管理課 |
| (4) 緊急地震速報の迅速化 | 中期(5-5) | 24.4秒 (H22~26年度 平均) | 19.4秒以内 (R2) | 地震火山部管理課 |
| (5) 長周期地震動に関する情報を活用するための普及・啓発活動の推進 | 中期(3-3) | 定性目標 | - (R2) | 地震火山部管理課 |
| (6) 地震活動及び地殻変動の解析手法の高度化による「南海トラフ地震に関連する情報」の充実 | 中期(5-3) | 定性目標 | - (R4) | 地震火山部管理課 |
| (7) 噴火警戒レベルの運用による火山防災の推進 | 中期(5-5) | 34火山 (H27) | 49火山 (R2まで) | 地震火山部管理課 |
| 1-3 気象防災の関係者と一体となった地域の気象防災の取組の推進 | | | | 総務部企画課、予報部業務課 |
| (8) 市町村の防災気象情報等に対する一層の理解促進及び避難勧告等の発令の判断における防災気象情報の適切な利活用の促進 | 中期(3-2) 【期間変更】 | 221市区町村 (H30) | 600市区町村以上 (R元:単年度) 1741市区町村 (R3まで) | 総務部企画課 |
| (9) 住民の防災気象情報等に対する理解促進 | 中期(2-1) 【新規】 | 0 | 1800人以上 (R3まで) | 総務部企画課 |
| 2. 社会経済活動に資する気象情報・データの的確な提供及び産業の生産性向上への貢献 | | | | |
| 2-1 航空機・船舶等の交通安全に資する情報の的確な提供 | | | | 総務部航空気象管理官 地球環境・海洋部地球環境業務課 |
| (10) 小型航空機のための航空気象情報(下層悪天予想図)の拡充・改善 | 中期(2-1) 【新規】 | 0 | 1 (R3まで) | 総務部航空気象管理官 |
| (11) 海上交通安全等に資する情報の充実 | 中期(4-1) 【新規】 | 0 | 5 (R5まで) | 地球環境・海洋部地球環境業務課 |
| 2-2 地球温暖化対策に資する情報・データの的確な提供 | | | | 地球環境・海洋部地球環境業務課 |
| (12) 地球環境監視に資する海洋環境情報の充実・改善 | 中期(5-4) | 0 (H28) | 5 (R3まで) | 地球環境・海洋部地球環境業務課 |
| (13) 地域での気候変動適応における気候変動情報の利活用促進 | 中期(4-1) 【新規】 | 90% (R元) | 100% (R5) | 地球環境・海洋部地球環境業務課 |
| 2-3 生活や社会経済活動に資する情報・データの的確な提供 | | | | 予報部業務課 地球環境・海洋部地球環境業務課 |
| (14) 天気予報の精度(明日予報における降水の有無の予報精度と最高・最低気温の予報が3℃以上はずれた年間日数) ①降水の有無 ②最高気温 ③最低気温 | 中期(5-4) | ①91.8% ②33日 ③18日 (H28) | ①92.7%以上 ②30日以下 ③15日以下 (R3) | 予報部業務課 |
| (15) 天気予報の精度(週間天気予報における降水の有無の予報精度と最高・最低気温の予報が3℃以上はずれた年間日数) ①降水の有無 ②最高気温 ③最低気温 | 中期(5-4) | ①80.9% ②96日 ③63日 (H28) | ①83.0%以上 ②90日以下 ③56日以下 (R3) | 予報部業務課 |
| (16) 生活や社会経済活動に資する面的な気象情報の充実 | 中期(3-2) | 2 (H30) | 4 (R3まで) | 観測部計画課 |
| 2-4 産業の生産性向上に向けた気象データ利活用の促進 | | | | 総務部情報利用推進課 |
| (17) 産業界における気象情報・データの利活用拡大に向けた取組の推進 | 中期(2-2) | ①約830TB ②6件 (H30) | ①930TB (R2) ②12件 (R2まで) | 総務部情報利用推進課 |
| 3. 気象業務に関する技術の研究・開発等の推進 | | | | |
| 3-1 気象業務に活用する先進的な研究開発の推進 | | | | 気象研究所企画室 |
| (18) 線状降水帯等の集中豪雨の予測精度向上を目指した、観測及びデータ同化技術の開発・改良に関する研究開発の推進 | 中期(5-2) | 0 (H30) | 2 (R5まで) | 気象研究所企画室 |
| (19) 適応策の策定を支援する高い確度の地域気候予測情報を創出するための地域気候予測結果の不確実性低減に関する研究開発の推進 | 中期(5-2) | 0 (H30) | 2 (R5まで) | 気象研究所企画室 |
| (20) 巨大地震・津波の現状把握・予測手法に関する研究開発の推進 | 中期(2-2) | 0 (H30) | 2 (R2まで) | 気象研究所企画室 |
| 3-2 観測・予報システム等の改善・高度化 | | | | 予報部業務課 観測部計画課 |
| (21) 数値予報モデルの精度(地球全体の大気を対象とした数値予報モデルの精度) | 中期(5-5) | 13.4m (H27) | 11.8m (R2) | 予報部業務課 |
| (22) 二重偏波気象レーダーデータの解析雨量への活用 | 中期(4-2) | 0 (H30) | 1 (R4まで) | 観測部計画課 |
| 4. 気象業務に関する国際協力の推進 | | | | |
| 4-1 気象業務に関する国際協力の推進 | | | | 総務部企画課 |
| (23) 静止気象衛星「ひまわり」の機動観測機能の活用等による二国間協力の推進 | 中期(3-2) | 2カ国 (H30) | 7カ国 (R3まで) | 観測部計画課 |
| (24) 温室効果ガスに関する国際的な取り組みへの貢献に向けた情報提供の拡充 | 中期(4-3) | 0 (H29) | 4 (R3まで) | 地球環境・海洋部地球環境業務課 |

※目標の分類について、例えば「中期(5-1)」は5年計画の1年目を意味する。

※定性的な指標は目標値を「-」とした。